

墨田区

職員採用案内

2025



▶ 墨田区長 山本 亨から皆さんへ

墨田区を将来にわたって継続的に発展させる上で、区職員は重要な役割を担う存在です。区民の皆さんの声を聞き、同じ目線に立ってその期待に応えていくためには、日頃から前向きな意識を持ち、自ら考え行動する力、そしてチームで仕事を進め、解決していく力が求められます。

今日、区政の課題は多様化・複雑化していることに加え、社会のあり方や価値観にも変化が見られます。このような中、本区に暮らし、働き、訪れる「誰もが“しあわせ”を感じることができるまちづくり」の実現には、新しい時代に向かって、共に挑戦していくことができる「人財」が必要であると考えています。

「区民のために」を合言葉に、これからも地域社会との固い絆を大切にしながら、成長を続けていけるよう、皆さんの想像力や行動力、そしてチャレンジ精神をぜひ本区で発揮してください。

素晴らしい“すみだ”の未来に向かって共に進化していきましょう！



▶ 墨田区基本計画（後期）2022（令和4）年度～2025（令和7）年度

“夢”実現プロジェクトの推進

“夢”実現プロジェクトとは、“すみだの夢”（すみだで暮らす人、働く人、訪れる人の夢や希望がかなえられる状態）の実現に向け、基本計画全体をけん引するプロジェクトのことです。このプロジェクトは右記の3つのプロジェクト事業と、これらの事業をさらに発展させていくための「シティプロモーション戦略」で構成されています。区民や事業者、地域で活躍する様々な団体などと行政が“すみだの夢”を共有し、力を合わせ、それぞれの役割を果たすことにより、その実現をめざしていきます。

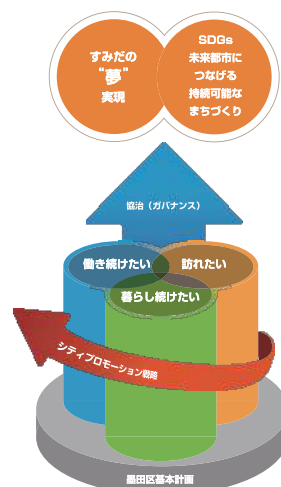
1 「暮らし続けたいまち」の実現

2 「働き続けたいまち」の実現

3 「訪れたいまち」の実現



シティプロモーション戦略



基本計画（後期）の新しい2つの視点

① SDGs（持続可能な開発目標）

SDGsで掲げる17の目標に、区の施策と事業をそれぞれ結び付け、世界と地域の抱える課題が関連していることを区民や企業・事業者と共有し、区政を推進することでSDGsの達成につなげていきます。

② 「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」の推進

ICT（情報通信技術）とデータを活用した、利便性の高い区民サービスの提供と効率的な区政運営をめざしていきます。

基本計画の本編はコチラ▶



墨田区の魅力は、ダイバーシティ

皆さんご存知の東京スカイツリー®がそびえ立つイメージが強い墨田区ですが、自然に親しむ公園や、アートや歴史を楽しむ施設、下町らしい商店街など色々な魅力がつまった墨田区をエリアごとにご紹介します。

鐘ヶ淵・向島エリア

江戸時代から風光明媚な地として栄えたエリア。江戸時代に造園された歴史ある「向島百花園」があるほか、明治・大正期の文豪ゆかりの地としても知られています。墨堤の桜に代表される隅田川沿いをのんびり楽しめるスポットで、狭い路地が網の目のようにのびる向島地区は、アートの発信地としても注目を浴びています。



職員から一言！

狭い路地が多いので、
散策するなら
自転車がおすすめ！
白鬚防災団地は
圧巻の光景！

八広・京島エリア

戦火を逃れた古い木造住宅や長屋が多く、入り組んだ迷路のような街並みが特徴的な「町工場と昭和レトロが残るまち」。下町情緒を感じさせる路地裏には製造業などを営む工場も多く、商店街と併せて昔懐かしい雰囲気魅力的です。近年は2つの大学のキャンパスが開校し、さらなる活性化が期待されるエリアです。



吾妻橋・押上エリア

東京スカイツリー®がある先進的開発エリアで、国際的な観光名所となっています。一方で少し歩くと昔ながらのお店や雰囲気も残る「新旧文化が融合したまち」。リバーサイドの東武鉄道高架下にある商業施設「東京ミズマチ®」ではショッピング、食事の他、ボルダリングなどスポーツを楽しむこともできます。



職員から一言！

庁舎の周りには、
飲食店がたくさん
あるから、美味しくて
お酒落なランチが
楽しめます！

AZUMABASHI & OSHIAGE AREA

YAHIRO & KYOJIMA AREA

職員から一言！

キラキラ橋商店街近くの
通称“マンモス公園”では
東京スカイツリー®と下町の
雰囲気と一緒に味わう
ことができます！

RYOGOKU AREA

KINSHICYO AREA



職員から一言！

サウナや銭湯も多く、
南北を縦断する大横川
親水公園を通ると、緑を
感じることもできて、
気分がリフレッシュ！

両国エリア

大相撲が開催される両国国技館のある相撲の聖地。周囲には相撲部屋があり、力士と日常的に出会えるのもこの土地ならではの。すみだ北斎美術館では、墨田区ゆかりの浮世絵師「葛飾北斎」の作品を見ることができなど、江戸時代から続く伝統文化を楽しむことができます。水上バスの発着所がある水辺のエリアでもあります。

職員から一言！

両国駅直結の
観光案内所では観光
マップ、各種イベントの
パンフレットなどが
もらえます！

錦糸町エリア

大型ショッピングモールや映画館など、充実した娯楽施設が集まる、墨田区随一の繁華街。音楽好きにはたまらない「すみだトリフォニーホール」は、オーケストラの鑑賞を臨場感あふれる空間で楽しむことができます。在留外国人も多く、ワールドワイドな飲食店やショップが多数ある新しい物で賑わうエリアです。

職種紹介

すみだのまちづくりを支えるために様々な分野の仕事に取り組んでいます。

事務職

スポーツ振興課
(入庁2年目)



Q. 現在の仕事内容は？

区民の方や障がいのある方が参加するスポーツ大会を主に担当しています。健常者から障がいのある方まで、誰もがスポーツを楽しめるようにするため、大会のサポートやイベントの運営を行っています。スポーツ関係団体との調整や備品の用意など、開催には様々な準備が必要になりますが、参加される区民の方の姿を想像しながら日々、勤めています。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

スポーツ大会の裏方から表の業務まで担うことができるので、準備が実を結ぶ瞬間に立ち会うことができ、参加者の笑顔や楽しんでいる姿を見ると、大きな達成感を得ることができます。

区民の方と直接お話をすることが多く、様々なご相談やご意見をいただきますが、ご期待に沿えた際には感謝の言葉をかけてもらえるので仕事をする上でのモチベーションアップに繋がっています。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

相手の立場になって考えることです。先輩でも後輩でも報連相は基本となりますが、相手の立場になって考えることで、どこまで仕事を進めるべきか、話すべきかが明確になるので日頃から意識を



しています。イベント運営は区民の方にスポーツの素晴らしさを体感してもらい、どれだけ満足してもらえるかが大事になってきます。参加者目線で考えることで満足度を高めることができ、また、臨時的な対応が求められる際にも迅速に対応することができます。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業。係内で朝会。メールチェックなど。
- 10:00 スポーツ団体との契約内容の確認や備品搬入業者との調整。
- 12:00 昼食。同期と集まってごはんを食べます。
- 13:00 書類作成。翌月のイベントに向けて会場図やプログラムの作成。
- 15:00 備品搬入。週末のイベントに向けて必要備品の搬入。
- 17:15 翌日のスケジュール確認をして退庁。

Q. 現在の仕事内容は？

広聴・区政情報に関する業務を行っています。「広聴」とは、区政全般にかかわる区民のみなさんのご意見などを、はがきや電子メールなどで広く聴くことです。みなさんのご意見などを担当部署へ情報提供し、今後の区政運営に繋げています。その他の業務としては、刊行物の発行や区報・ホームページへの広告掲載の業務を行っています。



Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

「相手の意見をしっかりと聴くこと」と「周囲へ意見や考えを共有すること」です。広聴事業は文字通り「聴く」ということが大切な業務です。相手が何を一番伝えたいの

事務職

広報広聴担当
(入庁2年目)



かをしっかりと把握し、文書にまとめたり、所管課へ共有したりする必要があります。これは職員同士のコミュニケーションに関しても同様です。どんな事業を進めるにしても、より良い業務や職場を作るためには、欠かせないスキルだと思います。

Q. 墨田区を選んだ理由は？

東京スカイツリー®や東京ミズマチ®など、新しいトレンドを作り出す一方で、町工場や商店街などの下町文化も大切にしていることが墨田区の魅力だと思い、志望しました。他にもアート、音楽、歴史を感じられる施設、そして自然豊かな公園もあります。墨田区は様々な顔をもっていて、どの事業にも力を入れています。暮らすことも訪れることも魅力的な地域で働いてみたいという気持ちが墨田区を選んだ理由です。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業。係内で朝会、メールチェック。
- 8:40 夜間などに区に寄せられたご意見・ご要望の確認。
- 9:00 関連部署へ情報提供や対応について調整の連絡。
- 11:00 電話対応。電話でご意見をお寄せいただくことも多いです。
- 12:00 昼食。
- 13:00 来庁対応。ご意見を伝えたいと窓口に来庁される方もいます。
- 16:00 調整。事業者へ掲載内容や掲載料の支払いの確認。
- 17:15 翌日のスケジュール確認をしてから退庁。

事務職

庶務課
(入庁2年目)



Q. 現在の仕事内容は？

教育委員会の会議運営や教育広報誌の作成をはじめ、各種調査の取りまとめや事務局全体の庶務事務などを担当しています。また、庁内の各部署や学校との連絡調整など裏方の仕事が多いです。業務内容は多岐に渡るため、勉強の日々を送っています。仕事内容を一言で表すと「縁の下の力持ち」という言葉がぴったりかもしれません。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

教育行政に多方面から携われる点に魅力を感じています。教育委員会事務局では、学校現場の教職員とともに、様々な取組を進めています。私自身、区立小・中学校の出身であり、当時は目に見えなかった教育委員会の仕事が、子どもたちの安全・安心な学校

生活を支えてくれていたことを今になって実感しています。そして、現在はその支え手の一員として、微力ながらも貢献できている点にやりがいを感じています。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

所属の仕事に限らず、区全体のイベントや事業にも目を向け、積極的に参加することが大切だと考えています。墨田区では、隅田川花火大会をはじめ、すみだまつり・こどもまつりや総合防災訓練など様々なイベントが実施されます。実際に働いている区のイベントへ参加することは、区の間組をさらに理解することにつながると思います。そして、様々な視点から墨田区を知り、その経験を自分の業務に活かしていくことを心掛けています。



ある日のスケジュール

- 8:30 始業。係内で朝会。メールチェックなど。
- 9:00 各種調査の集約や、取りまとめなど事務処理。
- 11:00 午後の会議に向けて、資料の最終確認や会議室の設営・準備。
- 12:00 昼食。庁舎で販売されているお弁当を食べます。
- 15:00 会議出席。
- 17:15 翌日のスケジュール確認をして退庁。

Q. 現在の仕事内容は？

公園の維持管理が主な仕事です。年間を通して定期的に行う清掃・草刈・樹木管理に加えて、施設が破損した際の修繕も対応しているため、業者とのやり取りが非常に多いです。また、公園利用者や近隣住民の方からのご意見・ご要望を受け、現状の公園環境を改善するために対応しています。内容は施設に対する要望から利用者のマナー改善まで多岐にわたり、実際に現場に出ることも多々あります。



Q. 仕事のやりがいや魅力は？

公園は道路と比べて法による制限のハードルが低いため、ハード面での整備は比較的柔軟な対応が可能です。全庁の中でも大きく予算を動かす部署であるため、舗装の修繕や遊具の改修など、規模の大きい工事を発注で

土木職

公園課
(入庁3年目)



きるのは魅力の一つです。また、園内に注意や案内の看板を設置することが多く、デザインから配置まで自分たちで考えます。

対応した結果が形として見えやすい業務なので、公園利用者喜んでもらった時は特にやりがいを感じます。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

相手に誠実さが伝わるように対応することです。区民の方から多種多様なご意見をいただきますが、すべての思いに応えられるわけではなく、時には妥協案になってしまう場合があります。その際に納得まではできずとも理解していただけるように、初動のスピード感や丁寧な対応を心がけるようにしています。ご意見いただく区民の方は、公園をより良くしたいという想いの方達なので、信頼関係を築けると協力していただけることもあり、嬉しく思います。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業。1日のスケジュール確認。
- 9:00 発注する委託及び工事の書類作成。電話対応。
- 11:00 業者と打合せ。発注予定の修繕工事について施工方法を協議。
- 12:00 昼食。自席で食べ終わったらそのまま仮眠。
- 13:00 現場回り。各所公園に行き、問題のある箇所を確認。
- 15:00 陳情者と現地立会。越境している公園側の樹木を確認。
- 17:15 翌日のスケジュールを確認してから退庁。

職種紹介



建築職

不燃・耐震促進課
(入庁3年目)

Q. 現在の仕事内容は？

密集地域での建物共同化を行う防災街区整備事業を担当しています。事業を円滑に実施するために、権利者である区民の方に事業の必要性を説明したり、施行者と共に事業推進を図ったり、関係機関と指導監督や補助金調整を行ったりしています。

この事業によって老朽家屋が密集する市街地を改善し、燃えない壊れないまちづくりを目指しています。

Q. 仕事のやりがいや魅力は？

防災街区整備事業は再開発事業と同様に計画から完了まで複数年かかるので成果がすぐに得られるわけではありません。

しかし、事業施行者と連携しながら、区民の方とコミュニケーションを取り、事業への理解や賛同をいただけたときは何にも代えがた

い充実感があります。地域の防災性を向上させ、安全・安心なまちづくりに貢献できる魅力的な仕事です。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

やるべきことをリスト化して優先順位をつけて仕事をするのを心がけています。リスト化する事で計画的に仕事を進められるとともに、抜け漏れを防ぐことができるので、周りに迷惑をかける事もなくなります。

また、情報共有も大切にしています。正しい判断を基に仕事を進めるために大切だと思いますし、アドバイスをもらうことで自分自身の成長にも繋がります。



ある日のスケジュール

- 8:30 始業。課内で当日の業務確認。メールチェックなど。
- 10:00 事業施行者との打合せ。
- 12:00 昼食。
- 13:00 書類作成。来年度の予算要求に向け、必要書類の事務手続き。
- 15:00 事業施行者と共に東京都担当者と打合せ。
- 17:15 翌日のスケジュール確認をして退庁。

Q. 現在の仕事内容は？

子育て全般、児童虐待に関する相談業務をしています。具体的には、子育てサービスの紹介、虐待通告の受付及び訪問や面接を通じての親子の状況確認などを行っています。通告を受けた際には、子どもの安全を確認する必要があります。そのため、所内で対応を話し合い、緊急で出張することが多いです。



Q. 仕事のやりがいや魅力は？

ひとり親や外国人世帯の中には、身近に支援者がおらず、地域で孤立して子育てしている方も多いたのが現状です。また、親から虐待を受けていたなど、人に頼ることが難しく、行政の支援に拒否的な方もい



福祉職

子育て支援
総合センター
(入庁7年目)

ます。訪問や面接を重ね信頼関係を構築し、サービスの案内や申請手続きの支援を行うことで、感謝の言葉をかけられた時や、親子で安心して生活できていることが分かった時には、とてもやりがいを感じます。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

通告を受けたケースの中には、家庭への介入が難しいものも多いです。対応に悩んだ際に、一人で抱えこむのではなく、今後の支援方法をチームで話し合うことを大切にしています。私の職場は、保健師や福祉職、心理職など専門職が多いため、様々な観点から助言を受けることができます。チームの意見を参考に、それぞれの家庭への対応を考え、虐待防止や養育環境の改善に繋がるよう支援することを心がけています。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業。係内で朝会。
- 9:40 会議。通告を受けたケースについて、進捗状況を確認。
- 12:00 昼食。
- 13:30 関係者会議。関係機関で集まり、情報共有したうえで、支援方針を話し合う。
- 15:00 家庭訪問。保護者や子どもと面談し、養育状況を確認。
- 16:30 記録作成。会議や訪問の状況を報告し、記録を入力。
- 17:15 翌日のスケジュールを確認し、退庁。

保健師

健康推進課
(入庁2年目)



Q. 現在の仕事内容は？

妊娠期から就学前のお子さんに関する相談業務や新生児訪問・乳幼児健診などの母子保健業務、また精神疾患のある方の健康相談や家庭訪問などを行っています。



担当地区の区民の方に継続的に関わり、安心して地域で暮らせるように健康面から支援をしています。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

中長期的な視点で区民の方と関わっていくことです。保健師の仕事はすぐには解決できない問題に対

応したり、結果が出るまでに時間がかかることが多いと日々感じています。もちろん、その時その場でスピード感を持って判断しないといけない事もありますが、それと同時に中長期的にみて困りごとが少しでも解決に向かっていけるように、焦らずに区民の方と一緒に考えるようにしています。



Q. 今後の目標は？

母子保健や精神保健に関わる知識と相談技術をより一層身に付けて区民の方から信頼される保健師になることです。確かな知識をもとに必要な制度やサービスに繋げたり、生活上の困りごとを解決できるようになりたいです。また、業務の大半が対人サービスなので、区民の方に安心感を与えられるような、落ち着きと明るさの両面を持った職員になれるように、毎日の経験を積み重ねて人として成長していきたいです。

ある日のスケジュール

- 8:30 始業。朝会とメールチェック。
- 9:00 ケース記録作成。
- 10:30 電話相談や面接相談。
- 12:00 昼食。
- 13:00 3歳児健康診査、終了後カンファレンス。
- 17:15 退庁。

Q. 現在の仕事内容は？

3歳児クラスの担任をしています。大好きな子どもたちと、毎日たくさん遊んでたくさん走っています。幼児期は人格形成の基礎となる大事な時期なため、子どもたちの主体性を大切にしながら、様々な経験を通して成長できるようにしています。また、打合せや会議、保育日誌の記入、行事の準備、お便りの発行も行っています。



Q. 仕事のやりがいや魅力は？

子どもたちの笑顔を見るたびにやりがいを感じます。子どもたちが安心して楽しく保育園生活を送れるように活動計画を考え、その活動で子どもたちの笑顔が見れたり、ごっこ遊びで何かになりきってい



保育士

東駒形保育園
(入庁3年目)

るかわいい姿を見た際はとても嬉しく思います。また、できなかったことができるようになり、一緒に様々な経験をする中で子どもたちや保護者の方とともに成長した喜びを分かち合うことができると、日々の原動力に繋がります。

Q. 仕事をする上で大切にしていることは？

「傾聴」することを大切にしています。子どもたちや保護者の方など、毎日たくさんの人と関わる仕事のため、相手の話をしっかり聞き、相手の思いに寄り添うことで、信頼関係を築くことができるよう心掛けています。また、子どもたちはどんなことに興味があるのか、どんなことにワクワクするのか考えながら子どもたちが笑顔で保育園生活を送ることができるように、1日の始まりには遊びの環境を整えるようにしています。

ある日のスケジュール

- 8:30 出勤。早番保育士から引き継ぎ、登園した子を順次受け入れ。
- 9:30 園庭遊び。怪我がないよう全体を見守りながら遊ぶ。
- 11:30 子どもたちの食事介助。
- 12:00 休憩。昼食を食べる。
- 13:00 午睡時の寝かしつけ。
- 13:30 日誌や掲示を記入する。
- 15:00 子どもたちを起こし、おやつを介助をする。
- 17:00 遅番保育士に引き継ぎをし、退勤。

新人職員 Q & A

令和6年度入庁のフレッシュな職員さんに聞いてみました。



文化芸術
振興課

Q. 墨田区を志望した理由は？

区民の方と接しながらも規模の大きな仕事に取り組みたいと考えていました。そこで23区合同説明会に参加した際、墨田区では隅田川花火大会の仕事に全庁的に携われると知り、興味を持ちました。また、説明会や区役所訪問で雰囲気の良さを実感し、受験を決めました！

Q. どのようなお仕事を担当していますか？

希望していた文化芸術振興課に配属となり、夏まで隅田川花火大会の仕事をメインに行っておりました。特に、大会プログラムやチラシなどの作成にあたって、印刷業者や関係機関と連携をとる業務などを担当しました。秋から冬にかけては、大江戸すみだ職人展や国技館5000人の第九コンサートなど、他の文化行事の仕事にも携わっていきます！

Q. 職場の雰囲気、同期との仲はいかがですか？

所属する課はもちろん、部署を超えての付き合いもありますが、皆さん明るく優しく接してくださり、分からないことは丁寧に教えてくれます。

同期もとても仲が良く、終業後に飲み会に行ったり休日に遊びに出かけたりします。同じ職場で違う仕事をしつつも気楽に相談や雑談ができる、すごく大切な存在だと感じています。

Q. 仕事で心がけていることは？

前向きかつ冷静な気持ちが大切だと思っているので、1つの仕事に対して一喜一憂しすぎないようにしています。また日々学ぶ気持ちを持つように心掛け、自分の担当とは少し離れている仕事の話でも耳を傾けて、活かせる部分は自分のものになっています。

Q. 受験生にメッセージを！

墨田区は比較的小さい街ですが、魅力が詰まった深い街でもあります！試験勉強もあり苦しい時期はあると思いますが、この素晴らしい場所で働けることをイメージしてぜひ頑張ってください！お待ちしております！



防災課

Q. 墨田区を志望した理由は？

住民の笑顔に一番近い仕事がしたいと思い、地方公務員を志望していました。中でも大学時代の専攻分野で墨田区の政策を学び、区民に寄り添う政策全体に魅力を感じました。また、地域の人との繋がりを大切にする街の雰囲気に惹かれ、「夢実現プロジェクト」を通じ暮らし続けたい街を作っていきたいと思い志望しました。

Q. どのようなお仕事を担当していますか？

区の防災対策事業に携わっています。町会の防災訓練を支援したり、小・中学校などに起震車を運行したりすることで、地域の防災力向上に努めています。他にも、防災行政無線の整備や、災害時の要配慮者対策など業務は多岐に渡ります。全て区民の命を守る大切な仕事のため、責任感を持って取り組んでいます。

Q. 職場の雰囲気、同期との仲はいかがですか？

とても明るく働きやすい職場です。優しい上司や先輩方に囲まれ、分からないことがあれば親身にサポートしていただけます。また、仕事の悩みを相談し合える同期に恵まれ、モチベーションを保ちつつ、不安を抱え込まずに楽しく仕事をすることができています。

Q. 仕事で心がけていることは？

不測の事態に落ち着いて対応することを心がけています。毎日が初めての経験ばかりで未熟な点多々ありますが、先輩方に報告・相談することで区民の方に不手際がないよう努力しています。

Q. 受験生にメッセージを！

区役所の仕事は、様々な活躍の場があり自分自身が成長できる場所です。試験勉強は大変だと思いますが、未来のなりたい自分をイメージして頑張ってください！皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています！



メンティー
新人職員
×
メンター
先輩職員

INTERVIEW

“安心して成長できる”サポートを

メンター制度

墨田区では、新人職員がスムーズに職場に溶け込めるように、気軽な相談・助言役である先輩職員を配置する**メンター制度**を実施しています。そこで、**メンティー**（新人職員）と**メンター**（先輩職員）にお話を聞きました。

Q. お二人の仕事について教えてください。

メンター：区内に新築された建物の住所を決定する住居表示という仕事を行っています。区内各所に貼られている住所の書かれた表示板の管理も仕事の一つです。また、毎年7月に開催される隅田川花火大会では屋形船などの安全管理を行う仕事をしています。

メンティー：住居表示の仕事は、図面を使用するので、慣れるまで少し大変でした。また、花火大会業務では、当日に向け4月より各漁業組合、警察・消防、東京都など幅広い関係機関と打合せを行い、本番に向けて様々な調整を行います。窓口課にいらながらも、当区の伝統ある行事を支える仕事に1年目から携わることができ、とても貴重な経験でした。

Q. 入庁前不安だったことや入庁後、戸惑ったことを教えてください。

メンティー：新社会人生活、新たな人間関係、業務内容についていけるか、どれも不安でした。また、私自身墨田区出身ではないため、その点も不安でした。今も不安な点はありませんが、良い先輩に囲まれているおかげで非常に心地よく働いています。

メンター：特に住居表示の仕事は、専門性が高く、またイレギュラーなケースも多いため、初めのうちは難しそうでしたが、今はだいぶ慣れてきているようで、頼ってしまっています！（笑）。プライベートなことも話してもらえて嬉しいです。

Q. 不安や戸惑いは解消されましたか。

メンティー：不安や戸惑いはだいぶ解消されたと思います。同期や課・係の先輩に恵まれていることが大きいと考えます。また、仕事を覚えていくにつれ、だんだん楽しいといった感覚も出てきています！

Q. 新人職員さんの変化（成長）を教えてください。

メンター：住居表示事務では、区民の方の思いを聞きつつ、条例と照らし合わせて、住所付定を正確に行っています。また、入庁して間もない頃は、窓口・電話対応に自信がないと言っていましたが、今では落ち着いて対応できています！

メンティー：ありがとうございます！正直、自分の中ではまだまだ自信を持って窓口・電話対応をできているとは言い難いのですが、先輩方を見習い、もっと成長できたらいいなと思っています。

Q. 未来の後輩職員にメッセージをお願いします。

メンター：窓口課は区民と密に接する部署のため、区民の声を直接聞くことができ、とてもやりがいを感じます。今後も区民のために、精一杯尽力していきたいです！一緒に働ける日を楽しみにしていますね！

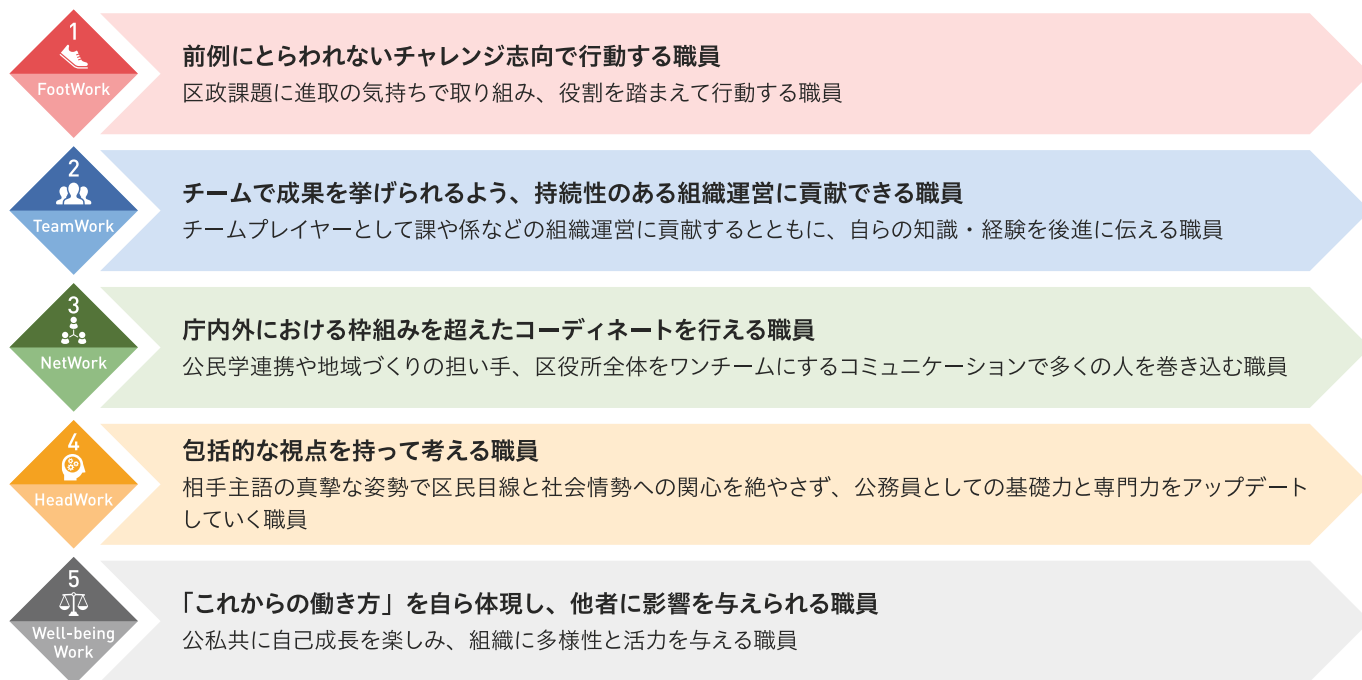
メンティー：私みたいな墨田区外出身の人でもバリバリ働くことができます！魅力ある墨田区で一緒に働き、地域貢献していきましょう！



▶ 墨田区の“目指すべき職員像”

「自ら挑戦し続け、仲間とともにすみだの未来を創る職員」

令和7年度から既存の4つのワークに加えて、職員が心身ともに健康で、社会的にも満たされた状態（ウェルビーイング）を実現できる働き方を目指して、新たに「ウェルビーイングワーク」を設けました。



▶ 墨田区が誇る“江戸文化”

伝統が息づく江戸文化発祥の街である墨田区。両国周辺には、多くの相撲部屋が置かれ、ちゃんこ料理店が数多く存在し活気が溢れています。また、墨田区で生まれたと言われる浮世絵師「葛飾北斎」の作品を展示する「すみだ北斎美術館」も同地域にあります。



墨田区職員としての関わり方

例年夏に開催されている隅田川花火大会の開催に当たっては、全庁的に職員が連携し、大会運営や警備などに従事します。このような伝統行事や文化振興について、区民の方や関係機関と協力し、企画・運営することも区職員の役割であり、大きな達成感を得ることができる魅力的な仕事の一つです。地域を大切にし、人と人のふれあいを大切にする下町人情が息づくまち、墨田区には、皆さんの力が発揮できる場所がたくさんあります！

墨田区取組・福利・基本データ

障害者の雇用及び活躍の推進

障害を有する職員が障害特性や個性に応じて能力を有効に発揮することができるよう、障害者雇用に積極的に取り組んでいます。

- 特別区における「障害者を対象とする職員採用選考」の実施
- 区独自の会計年度任用職員（オフィスサポーター）の採用
- 障害者雇用推進チームの設置や障害者職業生活相談員の選任などによるサポート体制の構築 など



オフィスサポーター

自主研究グループ助成制度

区政推進に資する職員の自主的な研究グループの活動に対し、助成を行うことで、自主的活動の促進に取り組んでいます。配属された所属を超えて職員同士が共に活動できるので、活動を通じて築いた関係をきっかけに、仕事にも協力して臨むことができます。



すみだ魅力発掘研究会が作成した、新人職員向けに墨田区の魅力をまとめたハンドブック▶

職員住宅

本区には、区内各所に職員住宅があります。その時の部屋の空き状況によりですが、一定の要件を満たせば入居することができます。

■入居者の役割

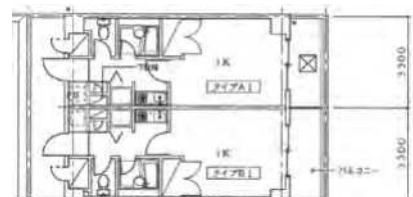
災害時の要員の確保という区の危機管理上、防災に関する一定の役割が与えられ、災害時は、初動対応から従事することとなります。また、平常時においても、年に1回実施される「総合防災訓練」や「職員災害対応訓練」などの訓練に参加するほか、無線機器操作講習会への参加、普通救急救命技能認定の資格取得などが必要となります。

■費用

賃借料及び管理費の50%に相当する額となります。（その他条件により異なります。）

■利便性

自転車通勤をする入居中の職員が多数いるほか、区内から都心へのアクセスもよく、公共交通機関の利便性は良好です。



基本データ

- 人 □ 285,784人
(令和6年4月1日現在)
- 面 積 13.77km²
- 予 算 約1,373億円(令和6年度)
- 職 員 数 1835人(うち女性は912人)
- 採用実績
事務43人、保健師4人、建築3人、土木造園2人、衛生監視1人、機械1人、福祉1人(令和6年I類 採用試験)



ロゴマークの意味

本区に暮らす・働く・訪れる、すべての人に「つながり」の温かさを魅力に感じてもらい、それを地域の力へと変えていきたいという想いと、本区が「これからも『人と人とのつながり』を大切にしながら、未来への道を歩んでいく」という決意を表しています。背景の色には、葛飾北斎が使用していた「ベロ藍」のグラデーションを採用しています。



よくある質問

Q. 勤務時間について

月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分まで（休憩1時間）が基本です。

※図書館、保育園など勤務形態が施設によって異なる場合もあります。

Q. 休日・休暇などについて

週休2日制

夏季休暇5日（6月～10月）・年末年始休暇（12月29日～1月3日）・年次有給休暇20日

その他、妊娠出産休暇・育児参加休暇・病気休暇・慶弔休暇・介護休暇・育児休業（最長3年間）・配偶者同行休業（最長3年間）など

Q. 残業時間について

部署によって繁忙期は異なりますが、令和5年度の平均残業時間は職員一人当たり月4.7時間です。

Q. 初任給・ボーナスについて

初任給はI類事務新卒の場合、約264,000円（令和7年度地域手当を含む）。

※職種ごとに初任給の基準が定められています。詳しくは特別区人事委員会の募集要項をご確認ください。

期末・勤勉手当がボーナスです。

6月、12月に合計で4.85か月分支給されます。（令和7年度）

Q. 研修について

新任研修のほか、役職に応じた職層研修や、各職務に特化した専門的な知識を付けるための実務研修など、年間を通して幅広く行っています。

職員に採用された1年目は4月、7月、10月、2月に集合研修が設けられています。

Q. 新規採用人数実績について

2024年 103人

（事務職58人 土木造園3人 建築4人 保育士27人 など）

2023年 92人

（事務職59人 土木造園5人 建築2人 保育士11人 など）

2022年 75人

（事務職41人 土木建築1人 建築3人 保育士18人 など）

Q. 配属先について

庁舎以外には5か所の出張所、すみだ保健子育て総合センター、ひきふね図書館などがあります。

配属は採用前にご提出いただく調書などを参考に決定していきます。

Q. 令和6年度の新規採用職員配属先（事務職）

政策担当、ICT推進担当、職員課、契約課、すみだ人権同和・男女共同参画事務所、窓口課、国保年金課、税務課、地域活動推進課、文化芸術振興課、スポーツ振興課、経営支援課、産業振興課、厚生課、生活福祉課、障害者福祉課、介護保険課、高齢者福祉課、保健計画課、保健予防課、健康推進課、子育て支援課、子育て政策課、子ども施設課、子育て支援総合センター、住宅課、不燃・耐震促進課、防災課、拠点整備課、環境政策課、区議会事務局、庶務課、学務課、指導室、地域教育支援課

Q. サークル活動はありますか？

野球部、サッカー部、バスケットボール部、剣道部などの体育部と茶道部、将棋部などの文化部があります。自分の趣味を楽しむだけでなく、職場の壁を超えて若手から管理職まで幅広い年代の職員と交流できます。

墨田区役所HP



墨田区公式SNS



X (旧Twitter)



Facebook



Instagram



YouTube



LINE

墨田区総務部職員課人事係

〒130-8640 東京都墨田区吾妻橋1-23-20

TEL ● 03-5608-6244

MAIL ● syokuin@city.sumida.lg.jp



ひと、つながる。
墨田区